



ともし歩む

No.26

社会福祉法人
中播福祉会

法人事務局

兵庫県姫路市香寺町土師 365 番地1

TEL .079 - 232 - 6151

FAX .079 - 232 - 7250

第4回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会

(第19回びょうご・ゆうあいスポーツ大会)



ラケットテニス フキコラシーとは
円形のゴールにテニスを投げ渡し、10投
中何回通過することができるかを競います。



《参加者》
香翠寮
いちかわ園
いちかわ園ゆめさき分園

13名
8名
2名



シャトルラケットとは
陸上競技におけるやり投げの小中学生及び
障害者版種目である

平成22年5月9日(日)に三田市(関西学院三田キャンパス陸上競技場)において、第4回障害者のじぎくスポーツ大会(第19回びょうごゆうあいスポーツ大会)が開催され、中播福祉会3施設の利用者が参加しました。
今大会で優秀な成績を残されたいちかわ園利用者 藤本涉さんが10月23日(土)から25日(月)までの間、千葉で開催される第10回全国障害者スポーツ大会(ゆめ半島千葉大会)へ兵庫県代表として出場されます。

平成21年度 社会福祉法人中播福祉会事業報告

《総括》

法人本部事務局は、構成市町障害福祉担当課長会との事前調整のもと、法人の業務を決定する理事会及び運営協議会の決定に基づき各種計画の策定、人事、財務等の管理を適正に処理するとともに、監事が行う監査事務を円滑に処理いたしました。

社会福祉法人を取り巻く環境は一段と厳しくなる中において、引き続き良質で安定的な福祉サービスを提供者として、地域住民の期待に応えられるよう、また社会情勢の変化に的確に対応する法人を目指し法人経営に関する統括的な管理を行ってきました。

今後の事業展開の中、専門性と創意と工夫を持って良質なサービスを展開していくことが地域福祉の推進には重要であり、新事業体系移行準備にあたり、職員一人ひとりの不断の努力と改革改善への意欲が大切となることから、施設での内部研修や各種研修会への参加等の充実に努め、制度の変化に対応できるよう職員の意識改革を行うとともに、危機管理意識への醸成に努め人材の育成に努めてまいりました。

なお、障害者自立支援法に伴う新事業体系への移行については、関係機関との連携を密に取り、現在入所している利用者の方々が引き続きサービスを利用できるように、利用者の方々の障害程度に応じた事業体系の検討を進めてまいりました。

また、障害者(児)がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができる地域社会を構築する

ため、相談支援体制をはじめとする障害保健福祉に関する方策を協議する場として、市町の自立支援協議会等にも積極的に関わって参りました。

今後、利用者や地域等のニーズを的確に捉え質の高いきめ細かなサービスの提供と自立に向けた支援の充実に努めるとともに、地域における社会福祉事業の担い手として「創意と工夫」を以つて法人運営と福祉サービスの提供に努め、障害者が安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指すために、障害者の地域生活と自立を積極的に支援してまいりたいと思います。

《理事会の主な議案内容》

1. 平成21年度事業報告及び決算の承認
2. 社会福祉法人中播福祉会職員給与規則の一部改正
3. 社会福祉法人中播福祉会職員就業規則の一部改正
4. 社会福祉法人中播福祉会宿日直職員の服務に関する規程の一部改正
5. 社会福祉法人中播福祉会香翠寮管理運営に関する規程の一部改正
6. 社会福祉法人中播福祉会いちかわ園管理運営に関する規程の一部改正
7. 社会福祉法人中播福祉会いちかわ園ゆめさき分園管理運営に関する規程の一部改正
8. 社会福祉法人中播福祉会香翠寮指定短期入所事業に関する規程の一部改正
9. 平成22年度事業計画及び予算の承認

平成21年度決算報告

平成22年5月31日の理事会において、承認された平成21年度決算は次のとおりです。

財産目録

法人名：社会福祉法人中播福祉会 (法人総合)

平成22年3月31日現在 (単位：円)

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	88,267,659
2. 固定資産	305,684,756
資産合計	393,952,415
II 負債の部	
1. 流動負債	5,734,711
2. 固定負債	43,520,230
負債合計	49,254,941
純資産	344,697,474

貸借対照表

法人名：社会福祉法人中播福祉会 (法人総合)

平成22年3月31日現在

(単位：円)

資産	部の増減		負債	部の増減	
	当年度末	前年度末		当年度末	前年度末
流動資産	88,267,659	87,242,244	流動負債	5,734,711	8,451,392
固定資産	305,684,756	304,682,564	固定負債	43,520,230	46,640,785
			【負債の部合計】	49,254,941	55,092,177
			純資産の部		
			基本金	1,000,000	1,000,000
			国庫補助金特別積立金	115,929,017	122,227,278
			その他の積立金	47,792,176	41,900,605
			次期繰越活動収支差額	179,976,281	171,704,748
			次期繰越活動収支差額(うち当期活動収支差額)	179,976,281	171,704,748
			【純資産の部合計】	23,124,463	13,509,672
【資産の部合計】	393,952,415	391,924,808	【負債・純資産の部合計】	344,697,474	336,832,631
				393,952,415	391,924,808

事業活動収支計算書

法人名：社会福祉法人中播福祉会 (法人総合)
平成21年4月1日～平成22年3月31日

(単位：円)

勘定科目	本年度決算
授産事業活動収入計 (1)	4,819,424
授産事業活動支出計 (2)	4,821,120
授産事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,696
福祉事業活動収入計 (4)	257,462,062
福祉事業活動支出計 (5)	244,381,476
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	13,080,586
事業活動外収入計 (7)	27,520,718
事業活動外支出計 (8)	27,424,500
事業活動外収支差額 (9)=(7)-(8)	96,218
經常収支差額 (10)=(3)+(6)+(9)	13,175,108
特別収入計 (11)	3,242,000
特別支出計 (12)	2,254,004
特別収支差額 (13)=(11)-(12)	987,996
当期活動収支差額 (14)=(10)+(13)	14,163,104
前期繰越活動収支差額 (15)	171,704,748
当期末繰越活動収支差額 (16)=(14)+(15)	185,867,852
基本金取崩額 (17)	0
基本金組入額 (18)	0
その他の積立金取崩額 (19)	600,000
その他の積立金積立額 (20)	6,491,571
次期繰越活動収支差額 (21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	179,976,281

資金収支計算書

法人名：社会福祉法人中播福祉会 (法人総合)
平成21年4月1日～平成22年3月31日

(単位：円)

勘定科目	決算
授産事業収入計 (1)	4,819,424
授産事業支出計 (2)	4,819,424
授産事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0
福祉事業収入計 (4)	272,080,519
福祉事業支出計 (5)	253,368,885
福祉事業活動資金収支差額 (6)=(4)-(5)	18,711,634
施設整備等収入計 (7)	3,242,000
施設整備等支出計 (8)	11,088,826
施設整備等資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△7,846,826
財務収入計 (10)	4,950,000
財務支出計 (11)	12,071,016
財務活動資金収支差額 (12)=(10)-(11)	△7,121,016
予備費 (13)	0
当期資金収支差額合計 (14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	3,743,792
前期末支払資金残高 (15)	78,782,962
当期末支払資金残高 (16)=(14)+(15)	82,526,754

いちかわ園

いちかわ園ゆめさき分園

- 香翠寮**
- 【旧施設支援事業】 知的障害者更生施設 (入所) 定員 30名
 - 【障害福祉サービス事業】 香翠寮短期入所事業

- 泊定員(男子2名 女子2名)
- 【地域生活支援事業】 居宅介護・重度訪問介護事業
- 【地域生活支援事業】 日中一時支援事業
- 移動支援事業
- 障害者相談支援事業
- 障害児等療育支援事業

〒679-2163
兵庫県姫路市香寺町土師 365-1
☎ (079) 232-6151
FAX (079) 232-7250
E-mail: fukushir@giga.ocn.ne.jp

- 【旧施設支援事業】 知的障害者授産施設 (通所) 定員 35名
- 【地域生活支援事業】 日中一時支援事業 定員 7名

〒679-2315
兵庫県神崎郡市川町西川辺 462-1
☎ (0790) 26-2184
FAX (0790) 26-2572
E-mail: ikn2184@maple.ocn.ne.jp

- 【旧施設支援事業】 知的障害者授産施設 (通所) 定員 15名
- 【地域生活支援事業】 日中一時支援事業 定員 4名

〒671-2103
兵庫県姫路市夢前町前之庄 2203-1
☎ (079) 337-5037
FAX (079) 337-5039
E-mail: ysb5037@luck.ocn.ne.jp

社会福祉法人 中播福祉会

園長就任にあたって いちかわ園長 福田 典彦

平素は、中播福祉会に対しまして、温かいご理解とご支援を賜り心より厚くお礼申し上げます。

さて、障害者自立支援法の目的は「障害を持った人が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指す」とあります。中播福祉会での地域福祉の本格的な取り組みは、平成12年10月より県の委託を受けて実施した療育等支援施設事業でした。それまでの施設福祉から在宅福祉に大きく転換した事業でもあります。療育等支援施設事業を通じて地域福祉二一への掘り起こしを行い、法人内の短期入所の受け入れの充実、居宅介護事業へと繋がりました。

中播福祉会各施設は、平成22年度下半期に照準を合わせ、新体系移行を考えています。この時期に施設長を拝命することは、私にとっては身にあまる重責であると感じていました。

中播福祉会の基本方針は、(1)障害者一人ひとりの人権擁護の確立 (2)障害者が住み慣れた地域での生活環境づくりの推進 (3)安全、安心の個別サービス支援の充実 (4)フロンティアの確保と優れた人材づくり (5)運営体制基盤確立の積極的推進です。この5つの基本方針を柱に、中播福祉会は「障害のある方の自立支援と社会参加を目指した安心して生活できる地域づくり」を目指しています。

いちかわ園長に就任するにあたり、中播福祉会の各施設で勤務した経験から痛感していることは、障害児・知的障害者を支援するには、施設サービスだけでなく、知的障害者を支援することです。しかし、関係機関と連携調整することで問題を解決できたケースも多くありました。多様化する福祉サービスのニーズにいかに対応するかに適切に効率的に役立てているか、そして地域生活を支える福祉ネットワークづくりのために施設がどう関わっていくかを自らに問いかけていくことが必要だと考えます。私は、構成市町をはじめ関係機関と連携を深めながら職員が一丸となりこの課題に取り組み、前述の法人の基本方針に沿って、施設の役割を果たし、地域住民に信頼される施設づくりを目標に全力で努力していきたいと考えています。

そのためには、いちかわ園という大きな列車をリニューアルしながら、これから走っていくレベルを敷いていくことが私に課せられた役割と考えています。前任の園長同様に、皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年度 香翠寮相談支援事業事業報告

障害者相談支援事業（地域生活支援事業・市町村必須事業）

指定香翠寮相談支援事業所は、県から指定を受けた相談支援事業所として、1市3町（姫路市・市川町・福崎町・神河町）の障害のある方やその家族、関係機関等からの相談を受けてきました。相談を受ける中で、生活に関わる様々な情報を提供するとともに、障害福祉サービスの利用支援等必要な援助を行いました。多様な生活課題を抱え、様々なケースも多く、香翠寮の相談支援専門員が、生活全体を捉え、地域との関係機関と連携調整をしながら、権利擁護のために必要な援助を行ってきました。姫路市地域自立支援協議会には平成19年度から、神崎郡については神崎郡地域自立支援協議会が市川町、福崎町、神河町の合同

設置で、平成22年2月23日に全体会が開催され、いずれも構成メンバーとして参加してきました。地域自立支援協議会は、障害のある方が抱える課題に対応していくために、保健、医療、福祉、教育、就労等の他分野、協働でいわたる支援を継続的に行えるように、官民一体となり、協働できるシステムです。協議を通して、香翠寮相談支援事業所としては、ネットワーク作りの大切さを改めて認識し、個々の課題から自らの地域を診断し、強みと弱みを行政や関係機関と共有していくことが大切であると考えています。そして、障害のある方の地域生活が安心感に繋がるような支援体制の充実に努めていきたいと思います。

障害児等療育支援事業（県・指定都市・中核市事業）

障害児等療育支援事業は、兵庫県及び姫路市の事業で、受託施設は、香翠寮であります。法人全体で推進体制をもって実施してきました。障害のある方が、地域で自分らしく豊かに生活が送れるよう支援するために、法人・施設を持つ機能を活用し、外来療育・訪問療育・施設支援の3つの側面から療育・相談体制の充実を図ってきました。

- (1)在宅支援訪問療育等指導事業（家庭などを訪問しての相談、助言）
- (2)在宅支援外来療育等指導事業（施設に来ていただいた際の相談、助言）
- (3)施設支援一般指導事業（障害児・者の在籍する学校、保育園、作業所などの職員に対して療育等に関する指導、助言）

平成21年度 障害児等療育支援事業実績

事業名	姫路市	県(市川町、福崎町、神河町)
①在宅支援訪問療育等指導事業	101件 (62件)	129件 (121件)
②在宅外来療育等指導事業	138件 (112件)	107件 (62件)
③施設支援一般指導事業	26件 (20件)	34件 (32件)

※（ ）は委託件数

現在当法人の施設部門は、利用者の方々の障害程度に応じた事業体系の検討を行い、今年度下半期から新体系移行に向けて準備を進めております。移行後の各事業所別内容は下記の通りとなる予定です。

事業所名	現行	新事業体系移行後(予定)
香翠寮	旧法知的障害者更生施設(入所)	日中活動の場…生活介護 ↓ 住まいの場…施設入所支援 ↓ 日中活動の場…生活介護・就労継続支援B型
いちかわ園	旧法知的障害者授産施設(通所)	日中活動の場…生活介護・就労継続支援B型
いちかわ園ゆめさき分園	旧法知的障害者授産施設(通所)	日中活動の場…就労継続支援B型

新体系移行について

生活介護

常に介護が必要な障害者に昼間に障害者支援施設などで入浴・排泄・食事の介護を提供します。また、創作活動や生産活動の機会も提供します。

施設入所支援

施設に入所している人に、夜間の入浴・排泄・食事などの介護を行います。

就労継続支援B型(非雇用型)

一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。B型とは非雇用型(雇用契約を交わさない)事業所です。

香翠寮 短期入所事業・日中一時支援事業の現況について

短期入所や日中一時支援は、地域で生活される障害児者に対し、色々な生活課題が生じたときに、施設でのその事業を利用することによって、生活課題解決の支援力としての機能が求められています。

中播福祉会では障害者自立支援法施行後、上記事業の地域での必要性を認識し、利用定員の増加等の体制強化を図ってきました。

香翠寮短期入所事業（障害福祉サービス事業）

主たる対象者 児童・知的障害者 定員 4

障害児者を持つ家庭において、保護者等介護を行う者の疾病その他の理由により、居宅において介護を受けることが一時的に困難になった方を対象に、心身及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて一時的に必要な支援を適切に行うことにより、その家庭を援護することを目的とする。

香翠寮日中一時支援事業（地域生活支援事業）

主たる対象者 児童・知的障害者 定員 5

居宅で生活している障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を目的とする。

▼平成22年3月31日現在の契約者数

香翠寮短期入所事業	71人 (児27・者44)
香翠寮日中一時支援事業	102人 (児60・者42)

▼障害者自立支援法施行後の利用状況

年度	香翠寮短期入所事業 (定員4)	香翠寮日中一時支援事業 (定員5)
18	652件 (児60・者592)	479件 (児361・者118)
19	907件 (児264・者643)	758件 (児455・者303)
20	893件 (児341・者552)	1,082件 (児575・者507)
21	1,206件 (児345・者861)	1,114件 (児637・者477)

お知らせ

香翠寮納涼盆踊り大会



8月27日(金) 18:00～20:30
※小雨決行・雨天の場合は8月28日(土)



いちかわ園ふれあい感謝のつどい

9月11日(土) 10:00～14:00 (雨天決行)

平成21年度 中播福祉会福祉サービス 苦情申し出窓口の報告

申出人別の状況	申出		人		合計
	家族	利用者	地域住民	職員	
香翠寮	8	13	1	2	24
いちかわ園	2	2	0	0	4
ゆめさき分園	0	6	0	0	6

受付件数	苦情・要望		
	受付件数	解決済み	検討中
香翠寮	24	24	0
いちかわ園	4	4	0
ゆめさき分園	6	6	0
合計	34	34	0

現在、姫路市と神崎郡3町の障害児者と契約し、短期入所・日中一時の利用をして頂いていますが、年々契約者と利用件数が増加してきており、その中で「地域におけるサービス利用支援に向けた課題」が生じてきておりますので報告いたします。

1. 利用したい日に予約が取れない、また取りにくい
 - (1) 契約者が多く、児童の場合、土日祝日、夏休み等の長期休暇時に予約が集中する
 - (2) 土日祝日、夏休み等の長期休暇時に満床状態が多いため、介護者の病気などの緊急対応時に利用しにくいことに利用者、家族の不安がある。
 - (3) 例えば、日中一時は5名定員で、月に土日祝が8回とすると、土日の定員は40人、児童の場合土日の利用希望が多く、一人が月5回利用されると契約者が多く、8人の利用で終わってしまう。
2. 人員及び勤務体制上、行動障害等のケアが困難である。
 - (1) 短期入所では、勤務は宿直体制であり、行動障害等があり夜間つきっきりが必要な場合は断らざるを得ない
 - (2) 重心の方も受け入れているが、医療的ケアの必要な方は断らざるを得ない。
 - (3) 日中一時で、予約が多動等の行動面での重介護の方ばかりになると、職員配置や利用者同士の生活空間の中で安全面や精神的平安の保持といったリスク面から受け入れは困難になる。必要に応じて職員のリソースのリソースの対応と生活空間の個別化といったことが確保できれば受け入れ可能であるが、現実的には困難。
 - (4) 家庭の事情による利用の場合に、本人が納得していないことがあり、この場合は、利用者が精神的、行動的不適応に対し慎重な対応が必要になる。

以上、香翠寮の短期入所・日中一時支援の利用に係る状況から見えてきた報告ですが、ある意味では、地域での福祉サービスの利用にあたっての利用者家族や事業所の現況が見えてくるものと思います。

今後、地域において「福祉サービス利用支援に向けた課題」として①障害福祉サービスの基盤強化 ②苦情解決の基盤強化 ③情報提供の仕組みの充実 ④相談支援体制の基盤強化等が考えられますが、こういった課題を関係機関が整理共有し、地域の福祉課題を一步改善できればと考えております。

社会福祉法第82条の規定により、法人3施設では利用者やその家族及び地域の方々からの苦情、要望に適切に対応していく体制を整え、苦情や要望の解決に努力してきました。内容は以下のとおりです。

内容別の状況	苦情・要望内容	香翠寮	いちかわ園	ゆめさき分園
	サービスの内容(職員の接遇)に関する事	6	1	0
	サービスの内容(質や量)に関する事	4	0	3
	説明・情報提供に関する事	2	1	0
	被害・損害に関する事	7	1	0
	施設・整備に関する事	4	1	3
	その他(利用者同士のトラブル)	1	0	0
	合計	24	4	6

中播福祉会	香翠寮	内井一也	苦情解決責任者	苦情受付担当者
いちかわ園	ゆめさき分園	福田典彦	藤原恵子	山本智恵美
			角谷公子	岡本力

中播福祉会苦情処理第三者委員並びに各施設の苦情解決責任者及び苦情受付担当者は次の通りです。(平成22年4月1日から)
○第三者委員
山西 辰雄 (近畿福祉大学 教授)
水谷 正美 (高岡の里福祉会 もちの木園 施設長)